

2026-2028

次期中期計画について (2026年～2028年)

2025年12月

森田 公至 | ミッション委員会

はじめに

次期中期計画（2026–2028年度）は、現行計画の主要施策を継承しつつ、新規施策を加えて一層の拡充を図り、推進していきます。

本計画は、PMI本部が掲げるPMI-NEXTおよびアジア太平洋地域（AP）の重点施策と方向性の整合性を図り、日本支部としてそれらを実現するための**4つの柱**に基づき策定しました。



次期中期計画（2026年～2028年）

1. PMI日本支部ミッションとビジョン

2. 中期計画実施の取り組み方針

3-1. 支部・組織運営 新規施策一覧

3-2. 主な新規施策一覧

3-3. 継続・拡充施策一覧

添付：PMI-Next

1. PMI日本支部のミッションとビジョン

New

<ミッション>

プロジェクトマネジメントの実践を通して、組織や個人の専門能力を高め、プロジェクト成功による価値を実現する。

Realize value through project success by building organizational and individual professional competence through the practice of project management

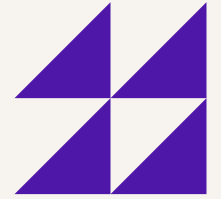
<ビジョン>

プロジェクトマネジメントが価値の実現に不可欠なスキルであることが広く認知されている

It is widely recognized that project management is an essential set of skills for realizing value

2. 中期計画実施の取り組み方針

New



ミッションとビジョンを実現するために、以下の4本柱で中期計画に取り組む。

1. 個人の自律的成長に貢献し、会員基盤を拡大する
2. プロジェクトマネジメントの社会的価値を発信し、企業・団体との共創ネットワークを拡大する
3. PMI標準（PMBOK/PMP等）を一層拡大し、プロジェクトの成功を確実に支援する
4. 財務／組織の基盤を強化し会員に価値あるサービスを安定的に提供する

1. 個人の自律的な成長に有用であることの訴求
2. 組織の成長への貢献の訴求
3. PMI標準の普及拡大
4. 財務及び組織の強化

<次期中期計画の全体図>

<ミッション>
プロジェクトマネジメントの実践を通して、組織や個人の専門能力を高め、プロジェクト成功による価値を実現する。

2026-28、次期中期計画の4本柱

1. 個人の自律的成長

生涯キャリア
学習と発展

個人の自律的成長に貢献し、会員基盤を拡大する

会員体験の向上
(新コミュニケーションツール)

新規会員向けパッケージ

ネットワーキング、コラボレーション強化

2. 社会的価値発信・共創ネットワーク

コミュニティが生成した
知識とリソース

プロジェクトマネジメントの社会的価値を発信し、
企業・団体との共創ネットワークを拡大する

企業・行政・学生との連携強化

グローバルとの連携・活動推進

新規部会の立ち上げ、コミュニティ制度改定

Student Club創設

3. PMI標準の拡大

最も信頼される
「ゴールドスタンダード」
専門資格

PMI標準（PMBOK等）を一層拡大し、プロジェクトの成功を確実に支援する

標準・資格の国内浸透促進

4. 財務及び組織の強化

財務／組織の基盤を強化し会員に価値あるサービスを安定的に提供する

戦略委員会の役割、ミッションの再定義

事務局の強化、AI活用

新収益源の開拓

3-1. 支部・組織運営 新規施策一覧

No	対象	対象2	施策	ステータス	推進主体
1-1	支部会員	非会員	戦略委員会の役割、ミッションなど再定義と見直し -AWARD、PMoA独立、分離 -教育国際のコミュニティ化 -若手、地域、女性に対する施策強化 -ステークホルダー分析、マーケティング	新規	ミッション委員会 戦略運営委員会
1-2	支部会員	-	新規部会の立ち上げ、休止研究会の廃止	新規	PMコミュニティ活性化委員会 戦略運営委員会
1-3	事務局	-	事務局強化 定期イベント、セミナー（新入会オリエンテーション、支部紹介）などの事務局移管、AI活用	新規	事務局 組織拡大委員会 PMコミュニティ活性化委員会
1-4	支部会員	法人SP	新規収益源の開拓（Newメンバーシップ考慮） -法人向けサービス PMIグッズ、企業訪問ツアー 工場見学ツアー 新しい大型イベント、有償標準セミナー、サブスクセミナーなど	新規	ミッション委員会 会員サービス委員会 組織拡大委員会
1-5	支部会員	非会員	コミュニティ制度の改訂 -支部施策との合致と定義した分類	新規	PMコミュニティ活性化委員会 規約改訂委員会
1-6	支部会員	法人SP	リレーションを通じたネットワーキング、コラボレーション強化 -バーベキュー、キャンプ、ボーリング、ゴルフ、ツーリングなど	新規	PMコミュニティ活性化委員会 会員サービス委員会

3-2. 主な新規施策一覧

No	対象	対象2	施策	ステータス	推進主体
2-1	支部会員	非会員	新コミュニケーションツールの導入を通じた新たな会員獲得と PMI日本支部の認知度向上	新規	会員サービス
2-2	支部会員	非会員	新規会員向けオリエンテーションパッケージ作成 PMIノベルティグッズの企画・制作（若手層向けPMI手帳など） 狙い：PMI組織の知名度・高感度の向上を通じた若手会員の増加	新規	PMコミュニティ活性化委員会
2-3	支部会員	事務局	PMIとの定期的なコミュニケーションを図り、日本支部独自の戦略や運営に対する理解を深め、協力体制を強化する（Region 9の他支部との共催の予定）	新規	国際連携
2-4	その他	法人SP	学生と企業とのコラボレーションによる双方への魅力創出	新規	組織拡大
2-5	非会員	アカデミックSP	Student Clubの施策立ち上げ	新規	教育国際化
2-6	アクティブメンバー	法人SP	リージョン9の各国若手代表者を交えた次世代LM 狙い：若手がグローバルなイベントに触れる機会を増やし、アジアの中で日本のアピール。日本から世界への発信力を高める。	新規	PMコミュニティ活性化委員会

3-3. 継続・拡充施策一覧

No	対象	対象2	施策	ステータス	推進主体
3-1	その他	支部会員	日本支部主催 PM Awardのブランディング戦略の一環として、PMIのAward Programへの応募を推進する	新規	国際連携
3-2	支部会員	法人SP	グローバルでの活動を推進し、個人や組織の成長への貢献を図るとともに、グローバルでのプレゼンス向上を図る	継続	国際連携
3-3	本部会員	支部会員	PMI Award Programに参加し、社会での認知度向上を図る	継続	国際連携
3-4	アクティブメンバー		持続可能な翻訳出版体制を築く	継続	標準推進
3-5	非会員		PMI標準類の認知を促進する	継続	標準推進
3-6	支部会員	非会員	地域での産学官連携によるプロジェクトマネジメントの価値提供	新規	地域サービス
3-7	支部会員	非会員	行政へのプロジェクトマネジメント普及・行政スポンサーの増加	新規	地域サービス
3-8	その他		若手層（会員・非会員）に向けたプロジェクトマネジメントの訴求	継続	組織拡大
3-9	その他	非会員	PMAwardを通じたプロジェクトマネジメントの社会での認知度向上	継続	組織拡大
3-10	その他	非会員	NPOスポンサー制度の立ち上げと支部プログラムでの運営	新規	組織拡大
3-11	非会員		個人会員の拡大（全般）	継続	組織拡大
3-12	法人SP		法人スポンサーの満足度の向上と価値最大化	継続	組織拡大
3-13	法人SP	非会員	法人向け施策を充実させて法人スポンサーや会員の拡大を進める	継続	組織拡大
3-14	非会員	アカデミックSP	AP、R9、海外支部と連携した学生向けのPM普及活動 ・プロジェクトケースコンペティションの実施（支部内およびR9、AP）	継続	教育国際化
3-15	アクティブメンバー		支部会員のリーダーシップ育成	継続	PMコミュニティ活性化委員会
3-16	支部会員		会員ニーズ把握と情報発信	継続	PMコミュニティ活性化委員会

PURPOSE:
Why We Exist

We maximize project success to elevate our world

STRATEGY: What We Do to Deliver

WHERE
We Play

Community Generated
Knowledge Platforms
& Resources

Career Long
Learning
& Development

Most Trusted
"Gold Standard"
Professional Certifications

WHO
We Serve

Current and aspiring project professionals

HOW
We Operate

FOCUS ON THE PROFESSION

Leading Authority for Project Success

PMIxAI

Employers' Support and Advocacy

Unique and Enhanced Membership Value

Expanded Awareness

ACTIVATION MODEL

Innovate

70 / 20 / 10
Resource Allocation

Expand Globally

Leverage growth of PMP, U.S. and China
to support global expansion

Amplify

Across the PMI flywheel

**INTERNAL
CAPABILITY BUILDING**

Data Driven Decision Making

Scalable Product Development

Sustainable Chapters and
Volunteer Support System

Unified Digital Experience

Marketing Effectiveness

CULTURE:
How We Behave

Make it Easy

Aim Higher

Be Welcoming

Embrace Curiosity

Together We Can

(別紙：PMI本部の戦略)

<p>目的：私たちはなぜ存在するのか</p>		<p>We maximize project success to elevate our world</p>		
<p>戦略…私たちは提供するために何をするのか</p>	<p>私たちの活動範囲</p>	<p>コミュニティが生成した知識とリソース</p>	<p>生涯キャリア 学習と発展</p>	<p>最も信頼される「ゴールドスタンダード」 専門資格</p>
	<p>私たちは誰に 寄与するのか</p>	<p>現職および将来のプロジェクト専門家</p>		
	<p>私たちはどのように 運用するのか</p>	<p>職業に集中</p>	<p>活性化モデル</p>	<p>内部能力の構築</p>
	<p>「プロジェクト成功」の権威</p> <hr/> <p>PMIxAI</p> <hr/> <p>企業支援および支持</p> <hr/> <p>独特かつ強化されたメンバーシップ価値</p> <hr/> <p>ブランド強化</p>	<p>革新</p> <p>70 / 20 / 10 リソース割り当て</p> <hr/> <p>グローバル拡大</p> <p>PMP、米国および中国の成長を活用して</p> <p>グローバル拡大を支援</p> <p>増幅</p> <p>PMIフライホイール</p>	<p>データ基盤の意思決定</p> <hr/> <p>製品開発能力の強化</p> <hr/> <p>持続可能な支部およびボランティア支援システム</p> <hr/> <p>統合されたデジタル体験</p> <hr/> <p>効果的なマーケティング</p>	
<p>文化：私たちはどのように行動するのか</p>	<p>Make it Easy Aim Higher Be Welcoming Embrace Curiosity Together We Can</p>			

4本の柱とMORE

M – Magnify (拡大・増大させる)	個人の自律的な成長に有用であることの訴求	「個人の自律的な成長に貢献し、会員基盤を拡大する」は、現状を「拡大」していくことを表しているため、「Magnify」が適切です。この言葉には、単に数を増やすだけでなく、質や影響力も高めていくという意味合いが含まれています。
O – Outreach (働きかけ・手を広げる)	組織の成長への貢献の訴求	「プロジェクトマネジメントの社会的価値を発信し、企業・団体との共創ネットワークを拡大する」には、外部への「働きかけ」や「手を広げる」といった意味を持つ「Outreach」が合致します。積極的に社会と関わり、より広い範囲に影響を与えていく姿勢が表現できます。
R – Reinforce (強化する・確実にする)	PMI標準の普及拡大	「PMI標準（PMBOK/PMP等）を一層拡大し、プロジェクトの成功を確実に支援する」は、標準を「強化」し、成功を「確実に」とするという目標を含んでいます。そのため、「Reinforce」を用いることで、既存の強みをさらに強固にするという意図が伝わります。
E – Establish (確立する・安定させる)	財務及び組織の強化	「財務／組織の基盤を強化し会員に価値あるサービスを安定的に提供する」は、組織の「基盤を確立」し、「安定」させることを意味します。「Establish」は、しっかりとした土台を築き、長期的な安定を確保するという目標にぴったりです。

Thank you

PMI Japan Chapter